

第43回酒田市・遊佐町スポーツ少年団本部 卓球大会 大会要項

兼山形県少年少女スポーツ交流大会卓球競技 酒田飽海地区予選会

1. 目的 スポーツをとおして、児童の心身の鍛練と少年団の健全育成につとめ、友情と強力の精神を学び競技力の向上と親善を目的とする。
2. 主催 酒田市スポーツ少年団本部 遊佐町スポーツ少年団本部
酒田市 遊佐町教育委員会
3. 後援 酒田市教育委員会 (財)酒田市体育協会 八幡体育協会 松山体育協会
平田体育協会 遊佐町体育協会 酒田市小学校長会 遊佐町校長会
酒田市体育振興会
酒田みなとライオンズクラブ
4. 主管 酒田市スポーツ少年団本部卓球専門部会
遊佐町スポーツ少年団本部卓球専門部会 酒田卓球協会
5. 日時 平成24年8月26日(日) 受付 午前7時45分～8時
開会式 午前8時30分
6. 会場 酒田市体育館
7. 参加資格 酒田市・遊佐町スポーツ少年団員(スポーツ安全保険加入者)であること
8. 競技種目 (1) 団体戦 男子団体戦 女子団体戦
(2) 個人戦 ホープス男子の部 ホープス女子の部(6・5年生)
カブ以下男子の部 カブ以下女子の部(4年生以下)
カブ以下男子新人の部 カブ以下女子新人の部(4年生以下)
* 団体戦の出場チーム数、個人戦の人数について制限はしないが、
同一選手が団体戦と個人戦の両方に出場することはできない
9. チーム編成 (1) 団体戦のチーム編成は、地区及び男女別の単一チームであること。
但し、メンバーが6人に満たないチーム同士で、チームを編成することが出来る。
(2) 団体戦は、監督1名と選手6名で編成する。
(3) 男女いずれか2チーム以上参加の場合は、チームの実力順に
A、B(以下略)を付して区別する。
(4) チームごとに同一のユニフォームを着用する。
10. 競技方法 (1) 使用球(40mm オレンジボール)
(2) 団体戦 男子は5チームによるリーグ戦。
女子は3～4チームによる予選リーグ戦及び予選リーグ戦上位2チームによる決勝トーナメント。
試合順序は4単1複(1単・2単・3複・4単・5単)
選手はシングルスかダブルスのどちらかのみに出場できる。
(3) 個人戦 全種目とも、予選リーグ戦及び予選リーグ上位2名による決勝トーナメント。
(4) 試合方法 団体戦: 男子(リーグ戦)・女子(予選リーグ戦・決勝トーナメント)ともに1ゲーム11点、5ゲームズマッチ、チー

ムの勝敗決定は、3点先取とする（但し、予選リーグは5番まで行う）

個人戦：予選リーグ戦・決勝トーナメントともに1ゲーム11点、5ゲームズマッチ3点先取。

(5) 組合せ 団体戦は監督会議でブロックシードと抽選を行う。

個人戦は酒田市スポーツ少年団本部卓球専門部で行う。

(6) 選手変更 選手の変更は試合当日受付時のみ認める。

* 個人戦から団体戦への選手変更を認める。

* チーム間の変更は、CチームからBチームへ、BチームからAチームへの選手変更を認める。

(7) その他 競技ルールは現行の日本卓球ルールによる。

11. 監督会議 平成24年8月6日（月）午後7時00分から。

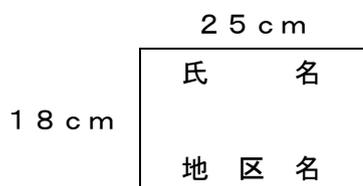
酒田市総合文化センター 309号室

12. 参加申込

- 参加料は無料とする。
- 監督会議の際に申込書を提出する。
- 団体戦はチームの実力順にA、B（以下略）を付して区別する。
- 個人戦は実力順に氏名を記入すること。（組合せの参考資料にします）
- 電話、FAX、電子メールによる参加申込や申込締切後の変更・追加申込は一切認めない。

13. 服 装

- 卓球のできる服装が望ましい。（団体戦参加チームは同一のユニフォームを着用する）
- 必ずゼッケンをつけること。



日本卓球協会登録ゼッケンでも可

14. 表 彰

- 団体戦は決勝トーナメント進出チームを表彰する。
- 個人戦ホープス、カブ以下（新人を含む）を3位まで表彰する。

15. そ の 他

- 会場準備は当日午前7時30分より行う。
各団体から1名の係を出してください
- 事故が発生した場合は、スポーツ安全保険を適用する。

※県大会

①平成24年度 第20回 山形県少年少女スポーツ交流大会卓球競技

大会期日：平成24年9月30日（日）9時15分～（開始式）

会 場：新庄市民体育館

②代表数は男女各4チーム

③「申込者数×400円」の参加料が必要（選手・監督）

④県大会の申し込みについては、参加申込書に参加料を添えて、8月27日（月）までスポ少本部事務局（酒田市文化スポーツ振興課）へ提出ください。